

News·from·the·Assembly



太良町

平成30年度一般会計予算

75億4,608万3千円

contents 12月定例会

■ 12月定例会議案審議・・・・・・1~3P● 一般質問 ・・・・・・・・・4~7P● 調査報告等 ・・・・・・・・8~9P● 岩島町長勇退 ・・・・・・・10P

● 議会の主な活動 ・・・・・・・・11P 発行/太良町議会 編集/議会広報編集特別委員会

〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954-67-2151

http://www.town.tara.lg.jp/

議会の情報がインターネットで見られます。

太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。





12月定例金

会期/12月7日~14日(8日間)

平成30年度

一般会計の補正予算総額 1億6,732万6千円補正後予算総額 75億4,608万3千円

一般会計の主な補正

	がならしく上で開工
	◆農地等災害復旧事業費分担金(受益者分担金/農地5.31%、施設0.75%)・・・・357万2千円 ◆児童措置費負担金(国庫負担金/保育所運営費委託料の増額)・・・・・・654万1千円 ◆施設型給付費負担金(国庫負担金/認定こども園給付費負担金の増額)・・・・・880万1千円 ◆児童措置費負担金(県負担金/保育所運営費委託料の増額)・・・・・327万円
歳	◆施設型給付費負担金(県負担金/認定こども園給付費負担金の増額)······420万4千円 ◆被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金·····1,266万4千円 (県補助金/7月豪雨災害に伴う被災農業用施設等の修繕等に対する補助)
入	◆農地等災害復旧事業費補助金(県補助金/農地82.3%、施設92.5%)・・・・・6,264万3千円 ◆財政調整基金繰入金(12月補正予算に係る財源調整)・・・・・・・3,972万8千円 ◆ふるさと応援寄附金基金繰入金(移住定住促進事業補助金等への充当)・・・・・・・660万円 ◆介護保険費負担金精算金(前年度負担金の額の確定)・・・・・・・・・・735万9千円 ◆農地等災害復旧事業債(現年災に係る起債)・・・・・・・・・870万円
歳	◆移住定住促進事業補助金(申請件数の増加)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
出	▼被災農業有向り経営体育成又援事業賃補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
歳	◆財政調整基金繰入金(12月補正予算に係る財源調整) 3,972万8 ◆ふるさと応援寄附金基金繰入金(移住定住促進事業補助金等への充当) 660 ◆介護保険費負担金精算金(前年度負担金の額の確定) 735万9 ◆農地等災害復旧事業債(現年災に係る起債) 870 ◆移住定住促進事業補助金(申請件数の増加) 560 ◆特別支援学校放課後児童健全育成事業負担金(利用日数割額の増) 198万7 ◆保育所運営委託料(公定価格の改定等に伴う増) 1,300 ◆施設型給付費負担金(公定価格の改定等に伴う増) 2,000 ◆被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金 1,526万3 (7月豪雨災害に伴う被災農業用施設等の修繕等補助) ◆道越漁港(竹崎地区)浚渫実施設計業務委託料(平成31年度工事施工予定) 185 ◆漁港施設整備事業(多良漁港内栄町野積場車道の舗装工事) 538 ◆小学校管理用備品購入(町営屋内プールへのプールフロア設置2レーン分) 1,170

12月定例会審議結果

12月定例会は、条例議案2件、事件議案1件、補正予算4件及び人事案件2件の計9件が町長より提案されました。審議結果は次のとおりです。

賛成 = ○ 反対 = × 欠席 = 欠 退席 = 退 ※議長は採決に加わらない。 田川 浩議員の議員辞職により議席番号3番は欠員となりました。

		議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議決結果	待永るい子	竹下 泰信	欠員		所賀 廣	平古場公子	川下 武則	久保 繁幸		下平 力人	坂口 久信
第49号	太良町特産品等展示販売飲食施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 別表中の入会金欄及び年会費欄を削除するのもの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	_
第50号	太良町職員定数条例の一部を改正する条例の制定 町立太良病院の職員定数を70名から90名へ変更する もの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	
第51号	平成30年度太良町自然休養村管理センター耐震補強等 工事請負変更契約の締結 アスベスト含有分析調査等の追加により請負金額を 279万6,120円増額するもの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	
第52号	平成30年度太良町一般会計補正予算(第4号) 農地等災害復旧事業等1億6,732万6千円を増額補正し、 補正後の予算総額75億4,608万3千円とするもの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	_
第53号	平成30年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号) 予備費34万3千円を増額補正し、補正後の予算総額1 億4,150万9千円とするもの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	_
第54号	平成30年度太良町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号) 電算システム改修委託料等58万9千円を増額補正し、 補正後の予算総額14億9,893万1千円とするもの。	可決	0	0	_	0	0	0	0	0		0	

	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
議案番号		議決結果	待永る	竹下			賀	場	川下		末次		坂口
			い子	泰信	員	孝二	廣	公子	武則	繁幸	利男	力人	久信
第55号	平成30年度太良町水道事業会計補正予算(第1号) 監視システム電話料等の補正	可決	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	_
第56号	監査委員の選任 議員選任の監査委員 平古場 公子さん 任期:2019年8月10日まで (残任期間)	同意	0	0	_	0	0	退	0	0	0	0	_
第57号	教育委員会委員の任命 中尾 浩栄さん 任期:2022年12月21日まで (4年)	同意	0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	_



(議案第 49 号)

- Q この条例の改正の内容と理由は?
- A 条例本文と別表の規定に相違があったため改正するものであり、入会金及び年会費はこれまでどおりNPO法人たらふく館に納めなければならない。

(議案第50号)

- Q 町立太良病院職員定数20名増員の理由は?
- A 今後の医療ニーズ(理学療法の増)、診療報酬基準や働き方改革へ対応するため。

(議案第51号)

- Q 当初発注の時点でアスベストの使用が把握できなかったのか?
- A 過去に目視による調査しか実施しておらず、 アスベスト使用の事実確認ができなかった。

(議案第52号)

- Q 道越漁港(竹崎地区)浚渫工事の概算工事費 と地元負担金は?
- A 概算工事費約9,000万円、地元負担は事業費の4%である。
- 小学校管理用備品購入の内容は?
- A 多良小学校プール解体に伴いB&Gプールを使用するため、低学年用にフロアマットを2レーン分設置するもの。
- 学校からB&Gプールまでの移動手段は?
- A 町又は社会福祉協議会のマイクロバスの使用 を考えているが、両者の都合がつかない場合 は民間バスの借り上げも検討したい。
- Q 移住定住補助金の補正内容は?
- A 利用者改修2件400万円、家財処分1件10万円、 所有者改修3件150万円を見込み、合計560万 円の補正予算になっている。

所賀 廣 議員

公共施設等総合管理計画の進捗状況は

脈管器において具盤的な計画、 後期を行っている

地議 |の今後の利活用 油津児童館 ば。 لح 遊

町民福祉課長 公園用地を 含めた具体的な方針や対策 については、個別施設計画 につけて検討を重ねていき たい。

袁 → では、・ では、 た点としてみてはど 遊園地を整備して びの伝授を老人・児童を対象と って、

にしたい。 体からの提案があれば参考 体からの提案があれば参考 を発表している。 にしたい。

をしたい。 をしたい。 やをして検討するよう指示いかさ上げし、きれいに整1長 まずは排水対策とし

ば利豆かさ上げ、 利便性が高まると思うが。 トまで橋をかけれ めれば、B&Gテ と上げをして整備

た通町 つ長 た場将 合に併せて計画し来的に沿岸道路が



佐賀国体会場となる太良町営野球場

くる。

総延長と費用

うになっているのか。 2023年佐賀国体誘議員 町営野球場 けての整備計画はどのより23年佐賀国体誘致へ 町営野球場だが

ド、管理は社会教育課品 内外野の改修については2019年度で予算計上し、ド、管理棟については 2021年度に計画したい。 スコ ア ボ]

が。 こくする計画がいいと思う にあたって解体し進入路を 定住促進住宅が建設される が。

進入路整備等を考慮のう定まれば、集合住宅の建設を含めて、解体の計画を設ける。 !入路整備等を考慮のうえ 集合住宅の建設、 画のが考

ては約8億円相当の見込み20・5㎞で概算事業費とし水道で6㎞、簡易水道で数が上でを経過した管路が上数でです。 となる。 はできているのか。 で概算事業費とし

で上年

議員 国会で可決されたば が盛り込まれているが、こ が盛り込まれているが、こ の、案、を見られての見解 は。

環境水道課長 業体としては民間の事業者 我が町のような小規模の事 精査する必要がある中だが、 正案については内容等正式 正案については内容等正式 が手を挙げてくれるの 念されるところである。 か懸

防犯灯の設置状況について

て欠かせない防犯灯、町内議員 防犯対策の一つとし

には全部で何基あるの

検討課題とする。

き灯**議** なL**員** いE 灯 力化、全額は大数を増設し L て、 で全

Ē D のか。

化、

補

助

は

ため敷設替の時期を内全域の送水管が考

質用の試算 形を迎えて のいて町

設町長

□されている。
☆ 町内に約1

1

4

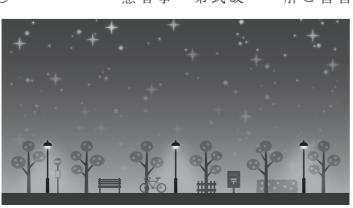
0

0

基

合わせる中で補助のあり方で進めて、計画期間が終了では希望箇所の全LED化では希望箇所の全LED化 等協議をしていきたい。

み



待永るい子

公共交通の実現はいつか

答>あとと年以上ほかかる

体的にどのようなことか。路線代替バスの統合とは議員 福祉巡回バスと廃 1バスの統合とは社巡回バスと廃 具止

を太良町のコミュニティバスと祐徳バスが運行していると は 福祉巡回バ スとして一本化する形 での

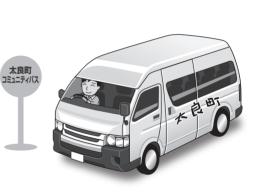
検討する必要がある。 調整が難航しているので再 えて 議員 るのか。 祐 徳バ ス 0) 代 替 は 考

組祉議 スは作れないか。 にバスを乗り継ぐ形での仕 している福

対応も検討する必要が生じ 企画商工課長 てくると考える。

ったのか。 い関す

使って ら 2 企画商工課長 160万円 1 2 0 0 」万円の補助をもらっ 220万円、県から ている。そのうち国か のか 大円程度の経費を ← いる。



と思うが。 業者では利害が一致しない ることは大事だが、行政と を関する。

のか。

「では考えられないではる自家用有償旅客運送をいる自家用有償旅客運送をいる。」

「のか。」

元業者の承諾が必要である。旅客運送を利用するには地企画商工課長 自家用有償

7

られる。 が必要な事業になると考え が必要な事業になると考え

クシーが一番利用しやすいで送ってくれるデマンドタ関まで迎えに来て、玄関ま関まで追えに来て、玄関ま と考えるが。

企画商工課長 ため、実現できる方法で検きる事業者が見当たらない うシーが一番適していると でいると してきた。

広域化はできないのか。 議員 デマンドタクシ デマンドタクシー 0)

課題の一つにしていきたい。高いものだが、今後の検討

つになるのか。 公共交通が実現するのはい議員 あらゆる検討を経て

短でもあと2年かかる。 企画商工課長 現状では 最

小学生の英語必須化について

に向け英会話の必要性につ議員 小学生の英語必須化

13

てどう思うか

議員 られている時代だと捉え力ケーション力が今一番求め教育長 会話力、コミュニ あるアシスタントティーチャー を町内2校に配置している。 る事業はあるのか。 議員 町独自の英 を入れている。

強自の

13

関

す

海外留学等

験

配食サービスについて

はどれくらいの間内の間 ているのか。 の配 人がけ |利| 用 ビ しス

の利用者があ 町民福祉課長 よる。 平 均 37 名

が続く場合の対策は。ービスは休みだが今後連議員 現在土日祝は配命 連食 休サ

備を考えている。サービスに応える体制 サービスに応える体制の整方の要望を確認して必要な**町民福祉課長** 登録された

議員

ふるさと応援寄附金の状況は

11月 表現在で、前年度回期より増加しら万2000件、

あ税 0 趣旨に反する返礼 務省は ふるさと 밆 が納

沿った内容で対応し、 11 月 から総 務省 通 11 知

Ļ 7 増 8 0 0 0 月 くくい 加。 末現 運営経 魅力ある事業を実施 在 で前 費 7500万円 の削 年 度 減に努め 同 期 がより

いる。 億5000万円程不足し 円計上され、 るさと応 達 応援寄附金は、8億本年度歳入予算のふ 成の見込みは。 現時点では2 7

ることから、 いる。 億円には達すると推 財政課長 始に み にかけて 予算並みの8 か 6 0) 集中する返礼品 測して

整はどうか。 O対応や協力事業者との調

象とした説明会を10月に実 財政課長 協力事業者を対

具本施 町 的な調整を図っている。 0) 対応などを説明し、総務省通知の趣旨、

対応次第で、 増えるし、 るがその状況と対応は。 寄附者 寄附離れにも リピーターも へのクレー 4

る等 ることが多い。 0 _放 課長 の保存期間や傷みに関す問合せがあり、主にみか 場合によっては再送す 対応している。 年 間 丁寧な説明 100件

良い傾向である。一は増加し、経費は、 費削 減対策は。 寄附額の事業充当額 経費は減少し、 更なる経

削減に努めたい。出ないように配慮し、 ることで、 年 している。 -度より900万円程減! 寄附金に影響が 広告料は減額す 経費 額 前

事業所設置の進捗状況等は特産品振興施設の事業計画: 画や

置された株式会社は、主議員 今回 町の地域に 設 13 配

程 ている。 構成員 働を目 に試 り未だ稼働に至らず、 町長 機材発注の遅れ 出 験製造、 向社員 指 は社長1名、 している。 年度内に本稼に至らず、年内 1名で運営し 会社の 社 員 1 n

てい 議員 る株式会社の名称は。 振興施設に設置 言され

なっ 協議 されたため、 であったが、 ーズ・インター 企画商工課 ている。 会の時点では、 (株) 新会社を設立 1 タララボ ナショナル 月 株アロ

れているが、工程議員 事業進捗が しや事業計画書の いないの 変更は求た幅に遅

変更は求めていない ており、特に事業計画 で事業内容や工 報告を受けており、 企画商工課長 毎 程を確認しい、その中は月、月例 書

何か。 標、協力して取り知 になっているが、 は になっているが、 は になっているが、 は 無興に 状 組 環 起むことに関し連ばの確立 沢沢は 如

調達、

キ甘

ダ、 原 料

オウ 米 は レ 町

ど薬草も栽培する計

であ ンな 内

ょ 達、キハダ、オウレン等は米は50%を契約農家から調働となった場合、甘酒原料の。 個人協力者から調達予定だ ったが状況はどうか。

年に

内議容員 理体制はどうするのか。 今後の運営状況等。 管の

今後詰めていく。

と運 管理 説明 は主に初期投資の設備 体制 **|商工課** を求めていきたい。 転資金に支出。今後 は月例報告の 例報告の内容文出。今後の資の設備投資の設備投資



ふるさと納税の返礼品

末次 利男 議員

平成31年度予算編成について

答>骨給予算であるが必要なものは反映する

は。由とされた。 され 体力・気力の衰えが理たが県内首長の若返り 任期満了で勇退を決 12 年 間 の感 想 断た

産 業主体の 企 一業誘致もなく一 形態で 厳し 11 状次

> 浦地区には三圭二・一大らは、 画をしている。 48は全国トップクラスだ。 育 人口対策のパレットたらは、 況 の町 にあ の施策で出生率2. る。 子育て支 援、 教

成度は。 3 期 12 年 0 公 約 0) 達

等の課題が残る。 対 できた。 囲 策、 長 人口対策に 働く場所、 少子化対策、 高速道路に力を注い

次村男

算は るが、 議員 75億4600万円であ 新年度の予算規模は。 本 ・年度の一 般会計予

予算要点 月補 える。 財政課長 正 後求 で大体 の提出段階で、6 同 規模と考

方債、特定財源、一般財源施されている。交付金、地たれている。交付金、地なる。戦略予算は4つの政 り来年 円が方 が執行されているが。 充当され3億4031 度予算が最終年度,平成27年度から始 لح 万 ま

必要性か 政町 策長 成を指示したい。 要性から、 策的事業となるが行政の 総合戦略関連予算は、 連続性も勘案する 留意した予算



第4次総合計画予算と達成 度について

議員 平 成 31年度が計 画 最

予

政運営の羅針盤であるが。 くりの将来像を実現する町 終年度予算となる。 まち づ

4次総合計画の るよう現在編成中である。 今年度は 一の進 であ 31 渉が図 億 る。 55 第 れ 0

少ない。

る。

道愛路日委託は54

町域

政

区 に 1 5 0

万円の予

中である。 標での把握予定で現在 業進捗度と住 企画商工課長 民満足度の 達 成 度は 集 計指事

づくりに、歳出割合活力みなぎる魅力を 算の減少が比例しているが。 %である。 5 億円、予算規模の6.5 産業の 合で4 ある産 衰退と予 項 目 0 業(1)

継者不足や、耕作放棄地で予算の組み方も違う。 増加等影響している。 **晨林水産課長** 時 代 0 地 変 後 遷

苦に深謝する。

カドが注目されて基本と思う。太白 援策は あ議 ふれる一次産業の推 見 自然を生かし、 太良町 を推進が、食に 食

町長 算 化するよう指示 新年度で支援計 し画 てを

は議地員 力協の働 の育成が課題のまちづり

くり

題

算 54 で り は 行 あ に

61

る

建設課長 るよう試算中である。 新年度の予算 増額の考えは。 委託料 :の見 で 増 額 直 す L

の家族を亡くされた悲しみ担われてきた。その間最愛 長に対し、これまでの御労しまれながら勇退される町確固たる業績を残され、惜 を乗り越え東奔西 血を注いだ厳しい舵 就 任され3期12年間 前町 岩島 長の急逝 町 政 を を受け [走さ: 取りを ŋ 日 れ、 々心 返る 7



予算編成について答弁される岩島町長

総務常任委員会行政視察

とき 平成30年10月25日

場所 佐賀県伊万里市

目的 コミュニティバス支援事業

《事業のメリット》

- ①地域の実情に応じた運行経路や運行時刻の設定ができる
- ②低運賃で利用可能

《事業のデメリット》

- ①車両の確保
- ②運転手などの人材確保
- ③事業者としての社会的責任や安全対策
- ④利用者がなくても運行

《太良町の課題》

- ①事業者との合意
- ②太良町の地形に沿った運行
- ※婚活支援事業についても研修を行いました。



とき 平成30年10月26日

場所福岡県築上郡吉富町

目的 ①病児病後児保育

②英会話ふれあい事業

《事業の流れ》

- ①病院内の託児所と併設して設置 小児科医師、看護士、保育士、栄養士の4名体制 予約制で利用料金1日千円、平日のみ開設され 1日2名まで利用可能
- ②中学校卒業までに日常英会話ができるように幼児期から日常的に英語に親しむ体制が整っている

《太良町の課題》

- ①事業者や施設、人材の確保
- ②幼児期から英語にふれる機会の不足や 外国人との生の英会話

林業情勢と農業の振興策を意見交換 - 経済建設常任委員会 -

本委員会では次のとおり、意見交換会や視察研修を実施しました。

○林業情勢を再確認する意見交換会

とき 平成30年10月2日 場所 太良町森林組合

内容 組合長など役員の方々と木材価格の長期間低迷対策、生産コストの削減、付加価値を付けた 製品開発・販売、将来を見据えた経営が必要であること、などを意見交換

○農業振興策を視察、考察のため研修

とき 平成30年11月6~7日 場所 大分県杵築市役所、マリンメッセ福岡

内容 杵築市では農業担い手が育ち難い状況で、地域の活性化や過疎化が懸念されていた。 このため、農地貸借等事業による規模拡大、農作業受委託事業による農業機械の過剰投資抑

制、担い手育成支援事業による就農環境を整備し、 中核農家の育成と特産物の振興等を実施し積極的に 活動。

フード・スタイルは九州最大級の商談会で、小売、 中食、外食業界の垣根を越え食品、飲料、設備、 サービスなど300社以上の企業が集結、年に一度開催。人材不足、経費節減、機器、サービスの提案、 売上アップの成功体験など問題解決も教示。



町議会広報研修会

とき 平成30年11月13日

場所 ホテルマリターレ創世 佐賀

講師 長岡 光弘 氏

太良町の議会だよりの課題

- ①定例議会の議案審議の結果のみではなく審議内 容も知らせる。
- ②意見書、請願書の内容も知らせる。
- ③一般質問の文章を短くする。
- ④文章中の専門用語に注釈をつける。
- ⑤編集スタイルの統一化

クリニックの結果、以上の課題が見つかりました。1 つひとつの課題をクリアしながら住民の皆さんにわ かりやすい、読みやすい議会だよりを作っていきた いと思います。



老人短大「町議と語る」へ参加 ~地方創生の実現をめざして~

とき 平成30年10月11日

11月8日

場所 太良町総合福祉 保健センター 「しおさい館」



内容 10月、11月に開催された老人短大「町議 と語る上に参加し、議員を志した動機や 太良町が抱えている課題等について意見 交換を行い、私たち議員は太良町発展の ための更なる努力を確認しあいました。 会員の方からは、

- ① イノシシ対策の更なる強化
- ② 人口減対策として婚活イベントの実施 などの要望が出され、また、会員確保



のためのアドバイス を求められるなど、 終始和やかなうちに 終了しました。

「働き方改革とは?」を学ぶ

一 佐賀県市町行政講演会 一

少子化ジャーナリストでもある、白河桃子働き方 改革実現会議議員を講師に招き、"牛産性と幸せ好 循環"をサブタイトルに、行政講演会が以下のとお り開催され、全議員が出席しました。

とき 平成30年10月24日

場所 佐賀市文化会館

内容 働き方改革とは、生産性向上、残業削減、休 み方改革、マネジメント改革など、企業の経 営課題により手法は異なり、狭義に捉えない こと。

> 現状の課題:人権問題(過労死、過重労働)、 人手不足(多様な人材の必要性)、デジタル イノベーションの必要性。

社会課題:少子化、地方創生、女性の活躍、 安全・安心な労働環境の構成。

働き方はどう変わる?一律から→多様、量→ 質、地律→自律、などの実態を教示され、有 意義な研修会でした。

※デジタルイノベーション とは、社会や産業全体の デジタル化の進展を指す。





第62回町村議会議長全国大会が11月21日に東京NHK ホールにおいて、「地方創生の実現をめざして」をメイ ンテーマに開催されました。

少子・高齢化や過疎化、本格的な人口減少社会が到来 し、多くの町村が厳しい経済・雇用情勢に悩まされ、地 域の活力は減退しており、加えて、東日本大震災、熊本 地震及び豪雨災害からの復旧・復興に向けて解決すべき 課題が山積していることが確認されました。

これからは、国と地方が一体となって、本格的な復 旧・復興への取り組みを加速化させるとともに、人口減 少の克服と地方創生を実現するためには、町村の自治能 力を高め、都市と農山漁村が共生しうる社会を進めてい くことを宣言されました。

最後に地方創生のさらなる推進、町村財政の強化など 17件を決議し終了しました。

岩島正昭町長2月勇退



~岩島町政3期12年を振り返る~

1期目(平成19年2月18日から23年2月17日まで)

- ・「道の駅太良」の登録および整備
- ・町立太良病院の改革 (公営企業法全部適用へ移行)
- ・町営火葬場「安穏の里」改築
- ・多良岳周辺森林の公有林化 (天然林および人工林を民間から購入)



町営火葬場「安穏の里」



2期目(平成23年2月18日から27年2月17日まで)

- ·農地基盤整備事業開始
- ・太良町キャラクター「ガネッタ・つきみん」誕生
- ·大浦小学校管理·特別教室棟改築
- ・卒業祝金支給
- ・「多良岳200年の森」誕生

3期目(平成27年2月18日から31年2月17日まで)

- ·結婚祝金、誕生祝金支給
- ・入学祝金支給
- ·給食費無料化
- ・学校給食センター改築
- ・定住促進住宅「パレットたら」建設



生徒たちとの給食風景

12月 10月 6 25 15 26 $29\ 26\ 21\ 20\ 14\ 11\ \ 7$ 3 28 21 20 17 13 9 8 7 6 5 3 2 30 26 26 24 23 22 17 17 11 3 4 4 1 1 . . . 第62回町村議会議長全国大会・全員協議会県選出国会議員との行政懇談会 佐賀県後期高齢者医療広域連合10月定例会平成30年度差別の現実に学ぶ研修会 佐賀県町村議会議長会意見交換会小型動力ポンプ積載車引渡式 12月定例会議案審議12月定例会四級質問12月定例会四級質問2月定例会招集・全員協議会料藤地区広域市町村圏組合議会全員協議会 佐賀県町村議会議長会行政視察 老人短大「町議と語る」 議会広報編集特別委員会·第71回県民体育大会太良町結団式 議会広報編集特別委員会 議会運営委員会 平成30年度市町村議会議員研修 太良町住民ワークショップ 平成30年度町村議会広報研修会 学校教育現場視察:平成30年度同和問題 老人短大「町議と語る」 経済建設常任委員会行政視察 佐賀県町村議会議長会議 上 総務常任委員会行政視察 第21回市町村行政講演会・太良町住民ワークショ 杵藤地区消防本部·武雄消防署新庁舎落成式 有明海沿岸道路西部地区建設促期成会要望活 全員協議会 商工会女性部全国大会主張発表大会受賞祝賀会 杵藤地区広域市町村圏組合議会全員協議会 第47回太良町文化祭 有明海沿岸道路西部地区建設促期成会要望活動 国道207号改良促進期成同盟会及び有明海沿岸道路西部地区建設促期成会要望活動 消防団年末特別警戒巡視活動 市対抗 峰町町制施行30周年記念式典 |県内一周駅伝大会嬉野・太良駅伝チー **心市町講** 動 結団式 ップ 10月~12月 0

平成30年度(10月~12月分) 議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	1	5,000
会費	3	17,000
慶弔	_	
贈呈		_
謝礼	2	8,160
その他		
合計	6	30,160

Q 太良町の初代町長は誰でしょう?

A①岩島正昭氏 ② 百武豊氏 ③豊島亀之助氏

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名 ・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6 太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り/2月15日(金) 消印有効 ※当選発表はお買物券の発送(抽選)を もって代えさせていただきます。

とうございます。

新年あけましておめ

さて、改元をひかえ新た

できい。

副委員長 員 長 員 \prod

委

委

武則 泰信

江

待永る (1

お願 に取り組んでまいります。 面する様々な課題に真摯 として気持ちも新たに、直 タートの年となります。 町にとっても新たなス 本年もどうぞよろしく 我々議員も町民の代表 い申上げます。

挙が予定されており、太良 挙、今夏には町議会議員選 る本年は、2月に町長 な時代の到来を予感させ

室よ IJ

集し、一丸となって めてほしい。 新しい産業開拓を進 それぞれの知恵を結 栄町地区町民

首長・職員・議員 σ